

経営体の概要

- ・所在地：北海道釧路市音別町
- ・経営体名：酪農専業（搾乳頭数119頭・育成牛115頭）
- ・栽培作物・作付面積：牧草 34ha
- ・従業員数：3名（令和6年6月現在）

導入技術

- ・搾乳ロボット（レリー社製）・・導入元（コーンズAG）
- ・エサ寄せロボット（レリー社製）・・導入元（コーンズAG）



搾乳ロボット2台導入



エサ寄せロボット2台導入

導入経緯

- 搾乳機器が老朽化し、交換部品が無く、新規投資が必要となった。
- 新築牛舎建設による規模拡大を行う上で、労働力不足が課題であった。
- そこで、労働力補完を目的に、平成29年に搾乳ロボット・エサ寄せロボットを導入した。

取組の特徴・効果

- 搾乳ロボット・エサ寄せロボットの導入により、朝晩の搾乳作業及びエサ寄せ作業などの重労働が無くなり、繁殖管理等に時間をかけることが可能となった。
- コンピューターによる乳牛管理や乳牛のストレスも低下したことで、1頭当たり乳量等が増加した。
- 労働時間の短縮を確認できた。
- 今後は、蹄病予防のため定期的な蹄浴を実施し、牛舎新築10年間の計画出荷乳量を達成させる。

・個体乳量の増加

(H28年 10,069kg/頭 → R4年 11,505kg/頭)

・生乳生産量の増加

(H28年473ト→R4年1,239ト)

・労働時間の削減

(9.6hr/人→7.4hr/人)